

令和5年度 犬山市障害者自立支援協議会 子ども部会 活動報告

特別支援教育研修会

《目 的》市内小中学校で特別支援に関わる教員と福祉に携わる職員との連携強化を図る

○夏季研修会

《日 時》令和5年7月25日（火）10：30～12：00

《内 容》市内障害児通所支援事業所見学 ※見学事業所「児童発達支援センター喜璃夢」
「ほしぞら」

《対象者》市内の小中学校において特別支援教育に係る教員

《参加人数》33名

○冬季研修会

《日 時》令和5年12月19日（火）14：00～16：00

《場 所》犬山市民交流センターフロイデ2階 201・202会議室

《内 容》講演 （1）演題：地域における非行防止支援

～愛知法務少年支援センターの役割と支援の実際～

講師：名古屋少年鑑別所 地域非行防止調整官 池村寛之氏

（2）演題：犬山市における非行（犯罪・触法・虞犯）少年の現状

～警察署の立場から～

講師：愛知県犬山警察署 生活安全課 課長 内藤慎二氏

《対象者》市内の小中学校において特別支援教育に係る教員、市内の相談支援専門員、市内の障害福祉サービス等提供事業所職員、行政職員等

《参加人数》66名

《振り返り》普段交流の機会が少ない職員同士の連携強化の場として、毎年研修会を開催。相談支援専門員も参加し、幅広い職種との顔の見える化も目的としている。

医療的ケア児支援のためのワーキングチーム

《目 的》「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が制定され国・地方公共団体等の責務が明文化。医療的ケア児が抱えている課題及び現状等を把握することを初期の目的として開催

《構成員》関係機関14カ所 22名

・全3回開催。アンケート調査を元に課題整理報告書を作成

※令和4年度より通算6回の開催にて一旦、終了

子ども部会ワーキンググループ

《目 的》障害児支援に携わる通所支援事業所の若手職員の交流及び勉強会の場として、また子ども達とともに交流会等を開催する。

・全10回開催。（うち講演会1回、勉強会2回、研修会1回、交流会2回）

○講演会 5月18日（木）「ライフステージにおける障害児通所支援の役割について」

・講師：児童発達支援センター喜璃夢 センター長 瀧川由紀子氏

犬山市障害者自立支援協議会 子ども部会長 木村敏夫氏

・参加人数：42名

○勉強会 6月15日(木)「犬山市個別の教育支援計画書あゆみについての勉強会」

・講師：犬山市立城東第2子ども未来園 園長 青山芳恵氏

・参加人数：38名

9月19日(木)「医療的ケア児・重症心身障害児についての勉強会」

※相談支援事業所連絡会との合同開催

・講師：一般社団法人ゆりあ ここぱーくクローバー 看護師 松原真弓氏

・参加人数：42名

○研修会 10月25日(木)ペアレント・トレーニングについての研修会

※相談支援事業所連絡会との合同開催

・講師：あいち発達障害者支援センター 主査 小松正明氏

・参加人数：50名

○交流会：「文化祭～ミュージックフェスティバル～」

12月9日(土) 13:30～15:05 犬山市民文化会館大ホール

・出演：犬山市立南部中学校吹奏楽部、犬山太鼓クラブ響

・参加人数：239名

○交流会：スポーツ交流会

3月27日(火) 羽黒中央公園体育施設(エナジーサポートアリーナ)にて開催

《振返り》文化交流会を初開催し、スポーツ以外の交流の場を企画。スポーツとは違う一体感を感じる企画となり、次年度も開催を検討予定。

ワンダフル・レインボー

《目 的》各機関で行っている相談を分かりやすくまとめ真に活用できるものを作成

・9月に令和5年度版を発行

令和6年度事業計画

・子ども部会開催(内容未定)

・特別支援教育研修会(年2回)

・子ども部会ワーキンググループ(年10回)

・「ワンダフル・レインボー」令和6年度版発行

・障害児通所支援事業所における質の向上についての取り組み